

カメラ

まちの出来事

あらかると

広報たかはし

広報たかはし



歴史的建造物で演奏会 (7月11日・高梁キリスト教会堂、 12日・吹屋小学校)

高梁市青年経済協議会の主催で、「エルデーディ弦楽四重奏団コンサート」が開かれました。約120人の聴衆は神聖な雰囲気の中で、クラシックの音色に聴き入っていました。12日には、現役小学校舎として日本最古の吹屋小学校で、同団によるコンサートが開かれ、吹屋・宇治・布寄小学校の児童ら約50人が、生の演奏を鑑賞しました。

幻想的な空間で夏祭り

(8月6日 西山高原レジャー施設)

「夏祭りin西山高原」が同運営委員会の主催で開かれ、市内外から訪れた来場者でにぎわいました。展望広場に設けられた特設ステージでは、ブルースカイブルー西山(西山小学校児童)の演奏や備中神楽、子どもソーラン踊り、歌謡ショーなどが繰り広げられました。レーザーショーと花火の打ち上げが始まると、会場は幻想的な空間に包まれ、来場者を魅了しました。



山田方谷マンガ本

(7月15日 教育委員会)

山田方谷生誕200年実行委員会から漫画「山田方谷物語」約500冊が贈られました。漫画は、方谷の生涯が分かりやすくまとめられており、教育委員会では、市内の全小学校に配布し、副読本等として活用していく予定です。



水しぶきを上げ児童力泳 (8月2日 高梁市民プール)

第27回倉敷管内高梁地区学童水泳記録会が開かれ、市内の21小学校から標準記録を突破した300人の児童が出場しました。男女各5種目の競技に、選手は友だちや家族の声援を受け、ゴールを目指して力泳していました。

北海道奈井江町との親善交流会 (7月31日 成羽文化センター)

市と友好都市提携を結んでいる北海道ないえ奈井江町の小中学生が成羽町を訪れ、地元小中学生8人と関係者らと交流しました。訪問団は児童生徒6人と引率2人。双方の児童・生徒が、学校や地域の特徴を紹介。一行は、成羽愛宕花火や吹屋地区などを見学しました。



漫画の郷で神楽祭り

(7月23日 全国川上水と緑のふるさとプラザ)

地域文化の振興と伝統文化の保存継承を目的に「漫画の郷大神楽 & 川合納涼祭」(同実行委員会主催)が開かれました。このイベントは、6月に予定していたホテル祭りと兼ねた恒例イベントが、雨で仕切り直しされたもの。訪れた約500人は深夜まで伝統神楽を楽しみました。

100歳おめでとうございます (7月12日 自宅/川上町高山)

三村義弘さんが100歳の誕生日を迎え、市長らが自宅を訪問して長寿を祝いました。花束や記念品を手渡されると姿勢を正し感謝の言葉を述べられました。長寿の秘訣は「くよくよしないこと。そして好き嫌いせず何でも食べること」だそうです。

市内で100歳以上の人は、8月5日現在24人(男性3人、女性21人)



有漢で納涼祭り

(8月6日 有漢総合グラウンド)

「有漢納涼ふるさと祭」(同実行委員会主催)が開かれ、ステージショーや盆踊りコンテスト、花火大会などが行われ、会場は祭り一色となりました。この納涼祭は市民のふれあいや子どもたちの思い出づくりのために毎年開催。訪れた市民ら約1000人は夏の夜のひとときを楽しんでいました。